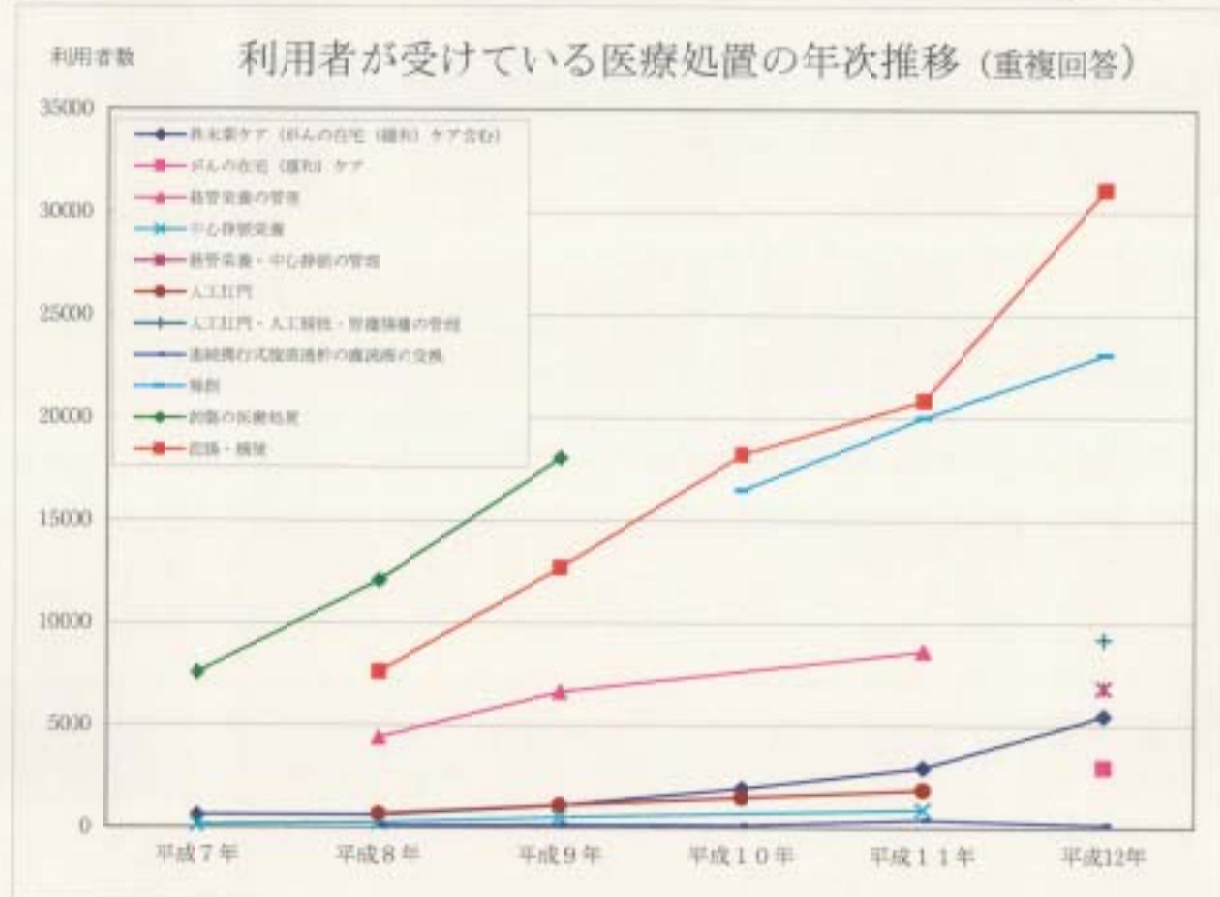


5. 利用者が受けている医療処置にかかる管理・援助

○浣腸・摘便、褥創（創傷の医療処置）はそれぞれ大きく
増えている。

○終末期ケアは数は少ないが9倍に増加している。



	平成7年	平成8年	平成9年	平成10年	平成11年	平成12年
終末期ケア（がんの在宅（緩和）ケア含む）	609	601	1094	1909	2949	5466
がんの在宅（緩和）ケア	-	-	-	-	-	2956
経管栄養の管理	-	4399	6633	-	8607	-
中心静脈栄養	136	249	513	-	895	-
経管栄養・中心静脈の管理	-	-	-	-	-	6838
人工肛門	-	665	1098	1472	1846	-
人工肛門・人工膀胱・胃瘻腸瘻の管理	-	-	-	-	-	9204
遠隔携行式腹膜透析の灌流液の交換	-	83	133	127	398	154
褥創	-	-	-	16468	20022	23086
創傷の医療処置	7551	12060	18045	-	-	22072
浣腸・摘便	-	7594	12686	18215	20859	31115

平成7～11年 訪問看護統計調査 厚生省大臣官房統計情報部

平成12年 介護サービス施設・事業所調査の概況 厚生労働省大臣官房統計情報部

6. 看護内容

- 「症状観察・情報収集」「療養指導・相談」などの「症状観察・心理的支援等の行為」を受けた利用者が99.2%と最も高い。
- 「整容・衣服の着脱の援助」「リハビリテーション」などの「療養上の世話等」を受けた利用者が94.2%。
- 「褥創の処置」「浣腸・摘便」など何らかの医療的処置を受けた人は50.6%。

利用者に行われた看護内容(複数回答)

平成11年6月

	総数
利用者数	161 910
(%)	100
I 病状観察・心理的支援等の行為	99.2
1 症状観察・情報収集	98.8
2 服薬管理	53.4
3 環境整備	39.3
4 療養指導・相談(本人・家族)	88.6
5 社会資源活用等の調整、介護機器・家屋改善アドバイス	27.7
6 生活のリズム・仕方の把握	63.3
7 ターミナルケア	1.8
8 緊急時の対応や指示	19.4
9 検査補助	6.8
10 感染症の予防・処置	23.1
II 療養上の世話等	94.2
1 移動の援助	47.4
2 食事・栄養の援助	28.2
3 歯磨き・口腔清拭	11.6
4 清潔の援助：入浴介助	22.9
5 : 全身清拭	27.5
6 : その他	34.7
7 整容・衣服の着脱の援助	54.1
8 排泄の援助	36.9
9 理学療法士・作業療法士以外によるリハビリテーション	50.1
10 体位変換	24.5
11 特異(問題)行動のケア	9.8
12 その他	37.2
III 医療的な処置	50.6
1 浣腸・摘便	12.9
2 褥創の処置	12.4
3 カテーテル	8.1
4 疼痛の看護	6.9
5 経管栄養	5.2
6 吸引・吸入等	5.2
7 酸素療法	4.1
8 モニター測定(心拍、酸素飽和度数等)	3
9 点滴の管理	1.8
10 気管切開の処置	1.7
11 ストーマ(人工肛門)の処置	1.1
12 中心静脈栄養	0.6
13 レスピレーター(人工呼吸器)	0.6
14 透析	0.2
15 その他	24

*平成11年 訪問看護統計調査 厚生省大臣官房統計情報部

7. 看護内容(医療行為の実施状況)

(調査対象) 「訪問看護における診療の補助のあり方に関する研究」の研究班が医療行為の種類と設置主体等を勘案し、選定した全国19か所の訪問看護ステーションのうち、医療行為について明解な回答が得られた16訪問看護ステーション。

- 実施している医療行為は、「女性の導尿」「人工肛門管理」「吸入」「在宅酸素療法管理・指導」「服薬管理・指導」「血糖測定」の6項目である。
- 「今後も実施する意思がない」と述べた医療行為は、「動脈採血」「気管内洗浄」「抗癌剤のワンショット注入」である。

実施経験の多い順に医療行為を並べた結果 (16施設)

医療行為	Ⅰ 実施経験あり	Ⅱ 指示があれば実施する意思がある	Ⅲ 今後実施する意思がない	医療行為	Ⅰ 実施経験あり	Ⅱ 指示があれば実施する意思がある	Ⅲ 今後実施する意思がない	医療行為	Ⅰ 実施経験あり	Ⅱ 指示があれば実施する意思がある	Ⅲ 今後実施する意思がない
1 女性の導尿	16	0	0	2 3自己注射の管理・指導	14	2	0	5 6バッグ追加換気	8	5	1
1 5人工肛門管理	16	0	0	6 0検査用尿尿	14	2	0	1 3首ろうチューブ交換	8	5	3
3 2吸入(ネブライザー)	16	0	0	6 2動脈採血	14	2	0	4 2人工呼吸器セッティング変更	7	7	2
4 3在宅酸素療法管理・指導	16	0	0	2 0創傷処置	14	1	0	3 7気管カニューレ(金属)交換	7	6	3
4 5服薬管理・指導	16	0	0	3 自己導尿の管理・指導	13	3	0	2 4静脈注射の準備	7	5	4
6 5血糖測定	16	0	0	4 1人工呼吸療法管理・指導	13	3	0	2 5静脈注射の実施	7	5	4
4 女性の経腸栄養カテーテル交換	15	1	0	5 9経腸管による採尿	13	3	0	1 7フィンガーブジー	7	4	4
6 経腸栄養カテーテル管理	15	1	0	3 男性の導尿	13	2	1	5 7事例式心マッサージ	6	8	1
7 経腸洗浄	15	1	0	5 男性の経腸栄養カテーテル交換	13	2	1	3 8気管カニューレ(ポーチックス)交換	6	7	3
1 1経管栄養の管理	15	1	0	1 0経管栄養の実施(流動食の注入)	13	2	1	5 5服薬管理の実施(健胃・持続性下止)	6	7	2
2 9中心静脈栄養の管理・輸液(t)交換	15	1	0	4 4在宅酸素療法変更	13	2	0	1 6人工肛門洗滌(浸漬療法)	5	9	2
3 0中心静脈栄養管理・指導	15	1	0	6 4経皮的動脈血測定	13	0	3	6 6心電図測定	5	9	2
3 4肺理学療法(呼吸訓練)	15	1	0	6 1検査用尿尿	12	4	0	1 9褥瘡の発生予防	5	4	7
3 9気管カニューレ管理・指導	15	1	0	2 2筋内注射の実施	11	4	1	4 8自己経腸栄養管理・指導	4	11	1
4 6経腸洗浄訓練	15	1	0	2 6点滴注射の準備	11	4	1	4 7自己経腸栄養療法交換	4	9	3
5 4経管管理の実施(経口・経腸)	15	1	0	2 7点滴注射の実施	11	4	1	9 腎カテーテル洗滌(腎洗)	4	7	5
3 6気管内吸引	15	0	1	2 8点滴交換	11	4	1	5 3消化療法管理・指導	3	8	5
3 3静脈法(タッピング)	15	0	0	3 1ヘパリンロック実施	11	4	1	4 0気管内洗浄	2	3	11
3 6口腔・鼻腔内吸引	15	0	0	1 4経皮的動脈圧モニター管理	11	3	1	5 0経腸管注入輸液ポンプ交換	1	8	7
1 2経鼻胃管の交換	14	2	0	5 8死亡時刻の確認	9	2	5	5 1経腸管注入輸液ポンプ操作	1	8	7
1 8創傷処置	14	2	0	9 腎カテーテル管理・指導	8	8	0	5 2経腸管のワンショット注入	0	7	9
2 1皮下注射の実施	14	2	0	4 6シヤント管理・指導	8	8	0	6 3動脈採血	0	2	14